

2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 7 日作成)

| | | |
|------------------------------|--|---|
| 小委員会名 | RC 基礎部材の構造性能評価小委員会 | |
| 所属本委員会 (所属運営委員会) | 構造委員会 (鉄筋コンクリート構造運営委員会) | 主 査 名：井上 芳生 就任年月：2003 年 4 月 委員長名：和田 章 主 査 名：林 静雄 |
| 設 置 期 間 | 2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月 | |
| 設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き) | <ul style="list-style-type: none"> ・全ての建築物に共通な鉄筋コンクリート造基礎部材(基礎梁、基礎スラブ、杭)の構造性能を明らかにし、性能設計体系関連指針類への反映を図ることを目的とする。 ・03 年度：既往文献の収集及び検討 ・04 年度：課題の抽出・検討 ・05 年度：外力と応力算定手法並び強度式等の検討 ・06 年度：大会 PD 開催および報告書の作成 | |
| 委員構成 (委員名(所属)) | 委員公募の有無：無 井上芳生(都市再生機構) 和泉信之(戸田建設) 香取慶一(東洋大学) 飯場正紀(建築研究所) 梅村美孝(安藤建設) 壁谷澤寿海(東京大学地震研究所) 倉本洋(豊橋技術科学大学) 許斐信三(日本設計) 小林勝已(フジタ) 津田和明(大林組) 勅使川原正臣(名古屋大学) 林静雄(東京工業大学) 二木幹夫(ベターリビング) | |
| 設置 WG (WG 名：目的) | クライテリア WG：鉄筋コンクリート基礎部材に生ずる外力と応力の算定手法(相互作用を含む)及び設計クライテリアに関する検討 構造性能検討 WG：鉄筋コンクリート造基礎部材(基礎梁、基礎スラブ杭)の耐力・変形性能並びに大断面部材の耐力・変形性能に及ぼす寸法効果に関する検討 | |
| 2006 年度予算 | 460,000 円 | ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：学会の HP へ公開予定 |

| 項 目 | 自己評価 |
|--------------------------------|---|
| 委員会開催数 | 小委員会 0 回、構造性能検討 WG 8 回、クライテリア検討 WG 6 回 |
| 刊行物 (シンポジウム資料等は除く) | |
| 講習会 | |
| 催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等) | |
| 大会研究集会 | 1. PD：大断面 RC 基礎部材の強度・変形性能 参加者数約 100 名 (資料名) 同上 |
| 対外的意見表明・パブリックコメント等 | |
| 目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係) | 1. 二つの WG の活動成果を受け、小委員会 4 年度目の活動計画に照らし、目標が達成された。 |
| 委員会活動の問題点・課題 | 1. 上部構造と下部構造の中間領域の課題(地下部分の設計用地震力や建物・基礎・地盤の相互作用等を検討する小委員会で、現行の縦割りの運営委員会組織体制では、なかなか検討が進まない。構造委員会直属の小委員会とすべきと思われる。 |